

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>研究の名称 脊髄腫瘍切除後後弯変形の危険因子に関する検討</p> <p>研究の対象 2010年1月～2020年3月に当院で脊髄腫瘍の治療を受けられた方 150名</p> <p>研究の目的 脊髄腫瘍切除後には後弯変形の合併が散見されます。脊髄腫瘍切除時に脊椎後方要素を切除することで生体力学的不安定性が生じます。本研究では、脊髄腫瘍切除後の術後変形の頻度と術後変形に関連する因子を検討することです。</p> <p>研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2022年3月まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	研究に使用する試料・情報： 情報：脊椎単純X線正面像・側面像、脊椎CT画像、脊椎MRI画像、手術記録、術中の神経モニタリング記録票、病理組織学検査報告書、Pain DETECT アンケート調査票、EQ-5D 調査票、診療録記載の病歴、理学所見、年齢、性別、体重、身長、BMI、既往歴、合併症
利用する者の範 囲	共同研究機関の名称及び研究責任者 浜松医科大学 医学部整形外科学講座 有馬秀幸
試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名	研究責任者 浜松医科大学 医学部整形外科学講座 有馬秀幸

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

又は名称	
試料・情報の利用 又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの情報を研究に使用することや、あなたの情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：整形外科 担当者：有馬秀幸 緊急連絡先： 電話：053・435・2299(整形外科)(平日8:30～17:00) 053・435・2686(整形外科・3西病棟)(夜間・休日)